

この一年を顧みて

桂坂学区自治連合会
会長 菊池潤治

師走を迎えた日々お忙しいことと存じます。学区の皆様方のお蔭で、この一年も平穏裡に過ぎようとしています。

ここでこの一年の主たる行事について振りかえってみたいと思います。

図

先ず、1月11日、岡崎の京都会館前で、京都市消防出初式が挙行され、桂坂自主防災会の本部役員三〇名が制服を着用して行進等に参加しました。寒さを忘れ胸を張つての行進、とても好評でした。

2月11日には「大文字駅伝」が行われ、桂坂小学校は終始トップで走り抜き、念願の完全優勝を果たしました。角垣校長は「桂坂小学校長として最初に迎えた一年生がたくましく成長して今回の快挙となり、感無量です」と、その喜びを味わつておられました。

6月1日、「京都市消防団総合査閲」に、桂坂消防分団は西京区代表として出立派な成績を残されたことは、分団員の日頃の研鑽の成果であり、また、学区の皆様方の絶大なるご支援に

京都大学桂キャンパス開学」を市民の前にPRしていただきました。

また、11月16日には、桂キャンバスの一般見学会を実施していただき、約五〇〇名が参加しました。食堂やパン屋さんも学外の私たちは開放され、今ではかなりのファンがおられるそうです。

その他、定例的なものとしては、桂坂統一ふれあいクリーンデー、みどり会、夏祭り、行政懇談会、総合防災訓練等、すべて順調に推移いたしました。学区の皆様方のご協力にあらためて御礼申し上げます。

終わりに、過日行われました「西京区市長懇談会」において榎本市長に要望し

よるものと感謝しております。今後、一層のご精進を願つてやみません。

公園が完成し、さくらう自治会の子どもさん達によつて花壇に花の苗が植えられ、花の種もまかれなど、美しい公園となりました。

9月6日、恒例の「名月観賞の夕べ」が櫻原磨寺史跡公園であり、桂坂山の手

俱楽部のコーラス部員三〇

名が久しぶりに出場、「待

ちぼうけ」や「雨降りお月

様」など童謡を元気に歌われ喝采を浴びました。

同月下旬、「ティイリーカ

ナート イズミヤ」が工事に着工、来春開店の予定で

す。地域と一緒に、親しみやすい楽しい店を目指して頑張りたいとのことで

あります。(店舗完成予想図)

10月18日には京大キャン

パスの開学式典が現地で盛大に挙行され、桂坂にとつても歴史的な歴史の一頁を記すことになりました。

25日の「京都祭」の前日祭には京大管弦楽部が出演し、他に誇れる西京区を目指したい旨、力強いお言葉をいただきました。

市長が誘致された京大桂キャンバスや阪急洛西口駅

の新設などにより、桂坂も大変便利になつてしまひました。

した。有言実行の市長のお言葉に期待し、新しい年を皆様とともに迎えたいと存じます。

た主な点を申し上げます。

(1) 道路交通網の整備

京都第2外環状道路、沓掛・上羽線、伏見・向日

町線、中山・石見線の四

路線の道路整備、桂川街道の北伸と架橋、嵐山観

光車両対策、そしてJR東海道本線新駅の早期実現それに伴うバス路線

の充実。

(2) 地下鉄東西線の洛西への早期延伸。

(3) 地域福祉センターの新設および子育て支援策の充実。

などです。

榎本市長は、「いずれの問題も重要な問題と考えて」と前置きされ、具体的

に予算七一二億円を六一二億円に削減するなど徹底的な経費の節減を図り、今後とも重点志向にむけて取組

む、西京区民の要望が実現できるよう最大限の努力を

し、他に誇れる西京区を目指したい旨、力強いお言葉をいただきました。

市長が誘致された京大桂

キャンバスや阪急洛西口駅

の新設などにより、桂坂も大変便利になつてしまひました。

した。有言実行の市長のお言葉に期待し、新しい年を

皆様とともに迎えたいと存じます。

桂坂消防分団

出初式

2004.1.10 am.11:00

平成15年度「赤いはね」共同募金のお礼

西京地区桂坂分会 分会長 細川和子

初冬の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。過日の「赤いはね」共同募金運動には、皆様よりあたたかいご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

また、募金運動にご奉仕頂きました皆様のご配慮とご尽力に、併せて厚くお礼申し上げます。

皆様方よりの尊い募金が、地域の社会福祉事業の推進と民間社会福祉設備の整備・充実など数々の事業の進展に寄与し、必ずしも立派な成果をあげることと存じます。

なお、年度末には、共同募金会より実績額の5%の還付金が頂けますので、事務活動費を差し引きまして、残金を桂坂学区災害基金として積立てさせて頂きます。

つきましては、今年度の実績を下記の通りご報告申し上げます。

記

平成15年度目標(前年度実績)	額	1,266,239円
募集実績額	1,266,264円	
かえで自治会	1,439,900円	
さつき自治会	1,112,950円	
しらかば自治会	84,900円	
はなみずき自治会	63,600円	
あかしあ自治会	63,600円	
あぶら自治会	61,505円	
けやき自治会	66,550円	
ひいらぎ自治会	1,110,410円	
つばき自治会	1,118,450円	
くすのき自治会	1,011,500円	
あすなろ自治会	40,500円	
にれのき自治会	91,490円	
もみのき自治会	1,544,176円	
さくら自治会	49,750円	
洛西ふれあいの里保養研修センター		
従業員一同	2,983円	
バッヂ	1個	1,000円

私たちの防災意識

11月2日、桂坂学区総合防災訓練が行われ、各自治会を基盤とする一四の自治防災部、各種団体中心の専門部、消防分団、オブザーバーとしてふれあいの里消防互助会、日文研などが参加しました。

防災旗をたてて会場に最

初に到着した、あすなろ自

主防災部を皮切りにそれぞ

れぞ被害状況が伝えられ、直ちに学区全体の被害状況を集計、西京消防署長に報告されました。

災害に強い街づくりを目

指して実施される防災訓練

も、今年で11回目。訓練は

消防訓練、倒壊家屋からの

救助、二本の竿と毛布等で

簡単に作れる担架を使った

救出搬送、三角巾による応

急手当の方法など、例年練

り返される内容でした。

子どもさんの参加も多く

おそらく初めて手にする消

火器で一齊に消火活動、火

を培つているようです。

子どもさんたちは、

総合訓練の講評の

中で小川西京消防署

長は「必ず助けてく

る」といふ言葉に期待し、新しい年を

皆様とともに迎えたいと存じます。

ところで、災害に觸れる

ような訓練の場合は、毎年

新たに参加する人たちに実

地に体験していただき、そ

れが貴重な「体験」として

貯えられていくのが何より

大切なことです。

この総合訓練と、近年ワ

ークショット方式で実施さ

れる自主防災部ごとの研修

成果とが両々相まって、私

たちの中に確かな防災意識

が生まれました。

そこで、桂坂学区の防災意識

は、桂坂学区の防災意識

